



Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 プロ部門支援ブランド TAMAKI FUJIE がデザイン —東京都観光ボランティアのユニフォーム—

東京都は、観光ボランティアが、街なかで外国人旅行者に積極的に声をかけ、外国語で観光案内などを行う「街なか観光案内」を、6月19日から新宿、上野を皮切りにスタートさせます。観光ボランティアチーム「おもてなし東京(OMOTENASHI TOKYO)」のユニフォームを、支援ブランドのTAMAKI FUJIEデザイナーの藤江珠希さんがデザインから生産まで手掛けました。5月29日の東京都定例記者会見にて発表されたときの様子はWebで見ることができます。

詳しくは下記URLをクリック！！

<http://www.metro.tokyo.jp/GOVERNOR/KAIKEN/index.htm>

藤江さんが手がけたユニフォーム
写真は「織研新聞」より



プロ部門 支援ブランドが台湾文博会に初出展

ファッション大賞事務局は、2015年4月29日～5月4日、台北市の花博公園で行われた台湾国際文化創意産業博覧会（デザイン博覧会）に初出展した。これは主催者である台北市デザインセンターからの招待により実現したもの。60㎡のCREATORS TOKYOブースでプロ部門デザイナー6名が6日間にわたって展示販売を行った。

参加ブランドは大賞プロ部門 kapuwa・No,No,Yes!・YUUKI OGURA・ワンピースとタイツ・CINOH・

■■■■ TOMOUMI ONO で、文化学園台北事務所の通訳や現地採用モデルを交えた会場は多くの来場者でにぎわい、現地事業者とのビジネスが進んだ。

台湾はデザイナーらの取引先も少なからずあり、事務局では今後のアジアのビジネス拠点候補のひとつとして有力とみている。

CINOHのブースにも多くの現地事業者が



大賞ポスターが広告賞を受賞！

2014年度の大賞ポスター（メルセデス・ベンツファッション・ウィーク東京で提出した4連貼りの特別バージョン）が、カンヌ国際広告祭、クリオ賞と並ぶ世界三大広告賞のひとつである、ニューヨーク「THE ONE SHOW」でメリット賞を受賞！

……「One Show」とは

1975年に設立された広告の非営利団体 The One Club（ワンクラブ）が毎年開催している広告賞で、世界三大広告賞の一つ。審査員は広告界をリードするアートディレクターやコピーライターなどで構成され、授賞式は毎年5月にニューヨークで開催されている。



アマチュア部門が切迫る！

応募要項などは



<http://www.fashion-gp.com/application/amateur.html>

繊維ファッション産学協議会などが主催し、文化学園とオンワードホールディングスが企画運営協力する「2015 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞」アマチュア部門の募集締め切りが迫っている。

30年を超える歴史の中では、この間メルセデス・ベンツファッション・ウィーク東京に参加し、審査員もお願いしている Support Surface の研壁さん、Né-net の高島さんも入賞実績をお待ちの価値あるコンテスト。

是非、デザイナーを目指す多くの方々にエントリーいただき、メルセデス・ベンツファッション・ウィーク東京の会期中、そのメイン会場となる渋谷ヒカリエで開催される結果発表ショーを目指して欲しい。

募集締め切りは、6月26日（金）



Information

支援30ブランドをお披露目、プレゼンテーション会を行います！

6月10日に行われるプロ部門の審査会にて2015年入賞の10ブランドが決まります。それに続けて、6月11日（14:00-20:00）、12日（14:00-18:00 終了）の2日間、渋谷の文化ファッションインキュベーション11階にてプレゼンテーションを行ないます。2013年と2014年の入賞ブランドも併せて、計30ブランドが一堂に会しますので、ぜひご来場ください。

プロ部門 CREATORS TOKYO の情報は → <http://www.creators-tokyo.com/>

バッグの商品化プロジェクト —文化服装学院 × リアライズ社—

バッグなどのブランド「Re-current. (リカレント)」の株式会社リアライズと、文化服装学院ファッション工芸専門課程のコラボレーション商品化プロジェクトによる2015年秋冬展示会が、5月28日(木)、29日(金)の二日間、渋谷の文化ファッションインキュベーションで開催された。

ファッション工芸専門課程バッグデザイン科の学生に、リアライズ社よりガイダンスが行われ、デザイン画の提出、製品化のためのセレクト、メーカーによるサンプル製造などを経て、バイイングを目的としたプロの来場者に評価してもらう展示会に臨んだ。

ふだんは、どちらかといえば自由な発想に基づきデザイン創作活動を行っている学生も、使用する素材の特性や、テーマなどとともに「売る」ということを意識してデザインに臨み、その難しさに直面するプロジェクトとなったが、いずれ社会に出る学生にとっては学ぶことが多かったといえるだろう。

展示会には、セレクトショップ、百貨店、商業施設の方々にお出でいただけ、駅ビルや商業ビル内のライフスタイルショップでの期間限定店なども実現しそうだ。



文化学園国際ファッション産学推進機構委員会 委員名簿

文化学園国際ファッション産学推進機構委員会は、教員が担う専門委員と、職員が担う運営委員で構成され、学園全体における産学連携の推進をしています。

専門委員

※ ◎は委員長 ○は副委員長

◎松田 祐之

文化学園大学 服装学部服装社会学科 専任教授

松本 章

文化学園大学 造形学部デザイン・造形学科 専任教授

高橋 哲夫

文化学園大学 現代文化学部国際文化・観光学科 専任教授

馬場園 晶司

文化ファッション大学院大学 ファッションビジネス研究科
ファッションクリエイション専攻 専任准教授

鈴木 洋子

文化服装学院 専任教授 学院長付

○相原 幸子

文化服装学院 専任教授 学院長付

運営委員

※ ◎は委員長 ○は副委員長

宮本 朱

文化学園大学 事務局学生部学生課 課長

◎横倉 孝

文化ファッション大学院大学 教学事務室 事務長
(兼 文化服装学院 事務局 事務局長)

○須藤 久栄

文化服装学院 事務局教務部部長 兼 教務一課長

鈴木 功

文化外国語専門学校 教務部 部長 兼 学生課 課長

小池 雅己

学園経理本部 学園経理本部 部長

佐藤 申

学園総務本部 学園総務本部 課長 知財担当

事務局

川合 直

文化学園国際ファッション産学推進機構 機構長 他7名